

(第3種郵便物認可)

アミノアップ化学・藤井創社長

連載第6回は、アミノアップ化学・藤井創社長(50)。北海道の自然を生かしたサプリメントを提供している健康食品メーカーのトップだ。飲み過ぎのお父さん、美容に気を使うお母さん、そして世界を笑顔にするために研究を続けている(今回は7月14日掲載予定)。



笑顔の藤井社長と青山千景
を手にした藤井社長

成長ホルモン

「アミノアップ化学はエゴを意識した研究、事業を展開しています。」

「『自然の恵みで世界の人々を笑顔にする』が会社のミッション(使命)。身近な天然素材から健康に役立つ製品を作っています」

「大きな使命ですね。」

「身近な素材の例としてはキノコがあります。キノコの菌糸を培養した液体を外に捨てるので、そこから草が異常に伸びたり、そこから何かあると勝手に研究を進め、植物の成長を調整するホルモンを見つけました。それを製品化したのが社名にもなったスーパーアミノアップです。」

「キノコから製品と社名が生まれたんですね。」

「自然に優しいという意味ではETAS(アミノアップ)もあります。アスパラガスは出荷時に長さをそろえるために茎の根元の部分を切り落としますが、それを利用して、体にたまった老廃物をきれいに流してくれるので、『食べる温泉』と呼んでいます。」

農産未利用物

「廃棄物も無駄にしない?」「農産物ではなく農産未利用物と理解してください。使われていなかったものを人の役に…社の使命に合うように。」

「ほかにはどんな商品がありますか。」

「やはりキノコを使ったAHCや、ライチから抽出されたポリフェノールのオリゴ糖があります。」

「どんな動きがあるのでしょうか。」

北海道プラス

〒060-0004 札幌市中央区北四条西6丁目1 毎日会館【☎】011(251)1755
【FAX】011(251)7346(広告のお申し込み、お問い合わせは)【☎】011(251)1746

◆藤井 創(ふじい・はじめ) 1964年(昭39)11月20日、札幌市生まれの50歳。89年京大大学院を修了し、旭硝子に入社。97年に帰郷し、翌年アミノアップ化学に入社。12年、社長就任。愛読書は米先住民の物語である「リトル・トリー」(フォレスト・カーター著)、「今日は死ぬのにもってこいの日」(ナンシー・ウッド著)。

▽アミノアップ化学 本社・札幌市清田区真栄363の32。84年設立。資本金3億6900万円。売上高は20億3000万円(14年5月末)。従業員65人。海外からも評価される健康食品を製造している。

大自然が生み出すスーパーサプリ

原点はキノコ、飲みすぎ、疲労回復、美肌にも効果抜群

「AHCは抗がん剤の副作用である食欲不振や脱毛を抑制する効果があります。肝機能をサポートするので、飲み過ぎる方にもお勧めです。」

「黒松内町の銘水が使われているオリゴ糖ウォーターはスーパーでも買えますね。」

「血液循環を良くしてくれるので、脂肪を早く燃やし、メタボ対策にも効果があります。疲労回復や美肌にも期待できます。」

「美肌対策もできるのはうれしい!」

「新千歳空港の雪印パーラーで発売中の『美ソフト』にもこの成分が入っています。月寒あんばんにもオリゴ糖入りのものがありますよ。」

「読者の皆さんも知らないうちに口にしているんですよ。」

「はい。日本人として初めてサッカーW杯(14年ブラジル)開幕戦で笛を吹いた西村雄一さん、セーリング女子日本代表も費用してくれています。」

アジア進出へ

「スポーツ界でも好評ですね。」

「スポーツでも好評なんです。」

「五十の手習いでゴルフを始めました。また、1年半ほど前に知り合った元コンサドレDFの菅田雄志さんとフットサルをしたので、張り切りすぎて開始5分で肉離れを起こしましたけど(笑)。」

「道内ではスポーツだけでなく、芸術も支援をしています。」

「長く継続できるものを応援していきたい会社の意向から(北海道の三大音楽フェスティバルの一つ)PMFや国際短編映画祭のスポンサーになっています。北海道で頑張っている人、夢を持っている人をサポートしていきたい。」

「さまざまな分野で北海道を盛り上げているんですね。今後は?」

「アジア圏にも」と商品を紹介したい



「アジア圏にも」と商品を紹介したい。そして世界へ。食をはじめとした北海道の素晴らしさを道外へ発信することが、道内のサポートになると思います。」

社のミッション「自然の恵みで世界の人々を笑顔にする」を色紙に記した藤井社長

◆青山 千景(あおやま・ちか) 1986年(昭61)1月17日、札幌生まれの29歳。北海道大卒業。中学時代からタレントとして活動し、00年CMデビュー。07年度ミスさっぽろ。TVh「旅コミ北海道」にリポーターとして出演中。